

発行/我孫子市 編集/企画総務部秘書広報課 広報室
〒270-1192 我孫子市我孫子1858番地
☎04-7185-1111(代表) ☎04-7185-1520

広報あびこに掲載している情報は、変更・中止となる場合があります。
各問い合わせ先にご確認ください。

市LINE公式アカウント



アプリ「マチイロ」



多言語・やさしい日本語に翻訳!

市の人口	5月1日時点		前月比
	人口	132,181人	+250人
うち外国人	5,100人	+294人	
男	64,458人	+47人	
女	67,723人	+203人	
世帯	65,262世帯	+351世帯	

ファミリースポーツテスト×ラグビー体験会

ファミリースポーツテスト

日時 6月13日(出)9時～12時30分(受付12時まで)※申込不要

内容 ○共通…握力、上体起こし、長座体前屈 ○6歳～64歳…反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び ○65歳以上…開眼片足立ち、10m障害物歩行、6分間歩行



NECグリーンロケッツ東葛親子向けラグビー体験会

日時 6月13日(出)9時～10時30分

対象 小学生と保護者 **定員** 先着30組(要申込)

申 6月7日(日)までに、ちば電子申請サービス(市ホームページ参照)

共通

場所 市民体育館 **費用** 無料 **持ち物** 室内用運動靴、飲み物

問 教育委員会文化・スポーツ課☎04-7185-1604(当日は市民体育館☎04-7187-1155)



全日本鳥フォトコンテスト in JBF2026 作品募集

日本最大級の鳥のイベント「ジャパンバードフェスティバル(JBF)」の野鳥写真コンテストです。写真を通して、鳥や自然への興味・関心を深めましょう。

テーマ ○生態・行動部門…飛翔、さえずり、採食、水浴び、かわいい・かっこいい表情など、さまざまな生態や行動を捉えた写真 ○環境部門…四季折々の風景の中にある姿、生息環境の異変・変化の中で生きる姿を写した問題提起の意味も込めた写真

前回のグランプリ作品



生態・行動部門「文部科学大臣賞」
『恋の季節』 永田祐也さん



環境部門「環境大臣賞」
『ゴミ、あかん!』 山口靖弘さん

応募規定 未発表の鳥の写真(自身のホームページや展覧会などで営利目的とせず)に発表したものは可※各部門1人3点まで(優先順位を明記)

表彰 グランプリ…各1点(賞金4万円、賞状、副賞)、準グランプリ…各1点(賞金2万円、副賞)、入賞…数点(副賞)

費用 1部門1,000円

申 8月17日(月)(必着)までに郵送・持参。〒270-1146 高野山新田193水の館内手賀沼課☎04-7185-1484※申込方法など、詳細はJBFホームページをご覧ください。



鳥の博物館 インフォメーション

入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下無料)

問 鳥の博物館☎04-7185-2212

あびこ自然観察隊「田んぼの生き物観察」

手賀沼遊歩道を歩きながら、沼沿いに広がる水田で暮らす鳥や水生生物を観察します。

日時 6月6日(出)9時～12時※雨天中止

場所 道の駅しょうなん集合

定員 先着20人(要申込)※小学生以下は保護者同伴

費用 300円(中学生以下100円)

持ち物 双眼鏡(お持ちの方)※歩きやすい靴・服装用

申 5月23日(出)8時30分～6月5日(金)にちば電子申請サービス



▲田んぼで餌を探すダイサギ

ちば電子申請サービス▶

包括連携 スコーン&ティーフェア withアップルパイ

市内・近隣市の人気スイーツ店が大集合! とっておきのお店と出会えます。

日時 5月30日(出)・31日(日)10時～16時

場所 あびこショッピングプラザ1階センターコート

問 我孫子市商工会☎04-7182-3131 ▲特設サイトHP

まち活ライターの「あびこ」みっけ 第23回

問 市民活動ステーション☎04-7165-4370

我孫子市スマートサイクル「LUUP」でまち巡り

市内6カ所のポートに設置している電動アシスト自転車のシェアサービス(LUUP)は、事前に専用アプリをダウンロードして、開錠・施錠・支払い操作などもスマホで行えます。

先日、手賀沼公園(アピスタ前)のポートから出発し、志賀直哉邸跡などに寄って約2時間散策を楽しみました。我孫子にはすてきな名所がたくさんあります。「歩くのは大変」という方も自転車ならスムーズに巡れます。サイクリングにはちょうどいい季節。風と光を感じながら自転車に乗って我孫子のまちを走ってみると、普段とは少し違った風景が見えるかもしれません。

まち活ライター 外園若菜

図書館員が選ぶこの一冊 No.96

朝日新聞出版 『月夜の森の梟』 小池 真理子/著

「年をとったおまえを見たかった。見られないとわかったと残念だな」

「年をとったおまえを見たかった。見られないとわかったと残念だな」

新聞土曜版の連載が反響を呼び、書籍化された。夫を失ったあとの空虚な生活をできるだけ客観的に、冷静につづっているが、哀しみは消えないことが伝わってくる。それでもなお、なんとか生きていくしかない残された者の言葉が、読者の胸を打つ。

消費生活センターだより 161回

レスキューサービス利用時の高額請求に注意!

事例 トイレが詰まったので、インターネットで業者を検索したところ「980円～」と書かれているサイトを見つけた。電話して料金を聞くと「5,000円くらい」と言われたので来てもらった。標準の作業では詰まりが解消せず、便器脱着や高圧洗浄などを勝手に追加され、30万円を請求された。

水回りの詰まり・水漏れ、開錠、分電盤の修理など、日常生活のトラブルに対処するレスキューサービスは、緊急時には助かりますが、作業後に高額な料金を請求されたという相談が多くあります。

広告で「地域最安値」など安価を強調する業者との契約は要注意です。広告の表示をうのみにせず、複数の見積もりをとるなど、万に備えて修理業者の情報を集めておきましょう。

相談受付 消費生活センター(アビイクオーレ2階<イトーヨーカドー我孫子南口店>)☎04-7185-0999(月～金10時～17時30分)